

カンパニー ナウ COMPANY 第850回 NOW!

エーソル

—今年求人ポータルサイトをオープン

「本社は会社の“顔”。お客様をお迎えして打ち合わせをする場所であるとともに、社員の帰属意識も高めます。当社の場合ネットワークシステムに携わっている為、サーバールームの強化を含めたセキュリティーの充実が必須です」と話すのは、2009年11月1日から新天地に本社を移転したエーソル（株）社長の川寄精一氏である。

当社は2005年12月設立の若い会社。と言っても、代表の川寄氏には25年以上の業界歴があり、スタッフもベテランから中堅・若手と充実している。その川寄氏が前々職時代から付き合いがあった富士通グループからの依頼が当社受注の約5割強を占める。現在、富士通グループに関係する業務に携わっている社員は約半数ほど。手がける事業は、ネットワーク環境の構築などインフラ事業やウェブシステム構築などのソフトウェア事業、パソコン全般のテクニカルサポートを行うサポート事業の3本柱。なかでも、インフラ事業の引き合いは安定しているという。

当社は今年新たな事業を立ち上げる。求人ポータルサイト「え～職.com」である。「私達は有名求人サイトの利用者側でした。利用者側からして一番負担であったのはサイトへの掲載費用。約4週間で50万～60万円かかるのが相場で、これでは中小・零細企業が気兼ねなく使う事が出来ません。また、一度掲載すると掲載情報の変更に手間がかかりました」と語るのは専務取締役の石川氏。

「え～職.com」では1ヵ月あたりの掲載料を5万円に設定する予定。また、掲載企業にはサイトのアクセス権を与え、写真



求人ポータルサイト「え～職.com」

「お客様と従業員と会社がともに成長できる環境が重要」と話す川寄社長



や記事の内容も随時変更出来るようにするという。アクセス権などのシステム構築は、当社の本業であることから問題なし。「求人コストをかけたくない」という企業がターゲットとなる。ただし、ムリな営業を急にかけるつもりはない。「始めは知人の会社や取引先などの賛同して頂ける会社でスタートし、賛同して頂いた会社と一緒にこのサイトを育てていきたい」（石川氏）とのこと。

当社には新サービス開始という明るいニュースがあるが、当社が所属するIT業界ではまだまだ暗い話が多い。企業が設備投資を控えていることが要因である。だが、石川氏はこの不況が逆に良かったと考えているという。

「数年前まではコンピューターエンジニアは引く手あまたで、技術さえあれば就職は容易で、仕事がありました。しかし、それは間違っています。日本はインターネット社会だけではなくヒューマンネットと融合していることが特徴です。エンジニアには自分の机に来た、与えられた仕事だけを行うのではなく、仕事をしながらも周りを良く見て、テクニカルスキルだけではなく気配りが出来る、もっと繊細な感性を磨いてもらいたい。この不況で仕事が減り、ヒューマンスキルの重要性によりやく気付いたエンジニアは多いでしょう。景気はいずれ良くなります。その時に活躍できるエンジニアを育てていきたいと思っています」（石川氏）

（取材・文／東京支社情報部 早川 輝之）

会社概要

エーソル（株）

企業コード：988936209

東京都豊島区池袋2-9-4、電話03-5949-6013

川寄精一社長

設立：2005年12月、資本金：3600万円

事業内容：システム設計・構築、ソフトウェア開発

年収高：約6億7400万円（2009年3月期）

従業員：約100名（契約社員を含む）

<http://www.a-sol-jp.com/>